

KYOTOHOLiC PROJECT

xxxHOLiC×京都の伝統産業 日本酒コラボ商品第二弾 醗酵奇譚『鬼灯』のふるさと納税返礼品への追加

京都市及び京都ゆかりの創作集団「CLAMP (クランプ) ※参考1」がコンテンツの力で京都を盛り上げる「KYOTOHOLiC PROJECT (キョウトホリック プロジェクト)」。

京都の酒米と酵母を使用し、匠の技で醸造された特別な日本酒と『xxxHOLiC(ホリック)※参考2』がコラボした、「醗酵奇譚『鬼灯 (ほおずき)』」について、本年4月に行った先行予約販売、一般販売での御好評を経て、この度、ふるさと納税の返礼品として追加します。

1 コラボ日本酒の詳細

- (1) 商品名 醗酵奇譚『鬼灯 (ほおずき)』
- (2) 寄付額 15,000円
- (3) 内容量 200ml
- (4) 製造 松井酒造株式会社 ※参考3
- (5) 説明 松井酒造が新たに生み出した「神蔵 KAGURA」とブック型の特製パッケージで、

『xxxHOLiC』第6巻の「百鬼夜行」のエピソードを表現。

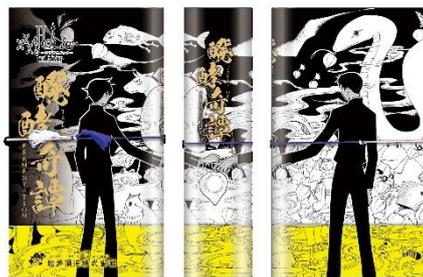
京都産酒造好適米「祝」35%使用、無濾過・無加水のオリジナル日本酒です。

物語に登場する甘露を思わせる、香り高くやさしい甘みと果実のような甘い香り、甘酸辛苦渋の複雑な旨味が、味わいの表情を変えながらも程よく調和した純米大吟醸で、酒の劣化を最大限に抑える「瓶火入れ」により、角の取れた柔らかさを感じられます。

妖しく美しい『xxxHOLiC』の世界観を、歴史ある京都の清酒でお楽しみください。



※画像はイメージです



©CLAMP・ShigatsuTsutachi CO.,LTD./講談社

2 受付開始日

- (1) 受付開始
令和6年11月1日（金）午前11時
- (2) 受付ページ
<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/26100/6369949>
※ 上限数に達し次第、終了となります。
※ 寄付金の使い道は「2 伝統・文化の継承や産業・観光の振興など活力あふれるまちづくり」を御選択ください。寄付金は本市のコンテンツ産業振興に活用いたします。
- (3) ふるさと納税について
本市では「京都市ふるさと納税特設サイト」を公開し、本市のふるさと納税に関する取組内容やふるさと納税制度の概要などの情報をまとめております。
＜京都市ふるさと納税特設サイト＞ <https://furusato-kyoto.jp/>
※ 寄付額から2,000円を超える分について税の控除が受けられるため、実質自己負担額2,000円で御寄付いただけます。
※ 控除対象額には上限があります。また、寄付する人の収入や家族構成に応じて還付・控除額は変わります。詳細は当ホームページの「ふるさと納税の概要」も御覧ください。

3 問合せ

- (1) 「KYOTOHOLiC PROJECT (キョウトホリック プロジェクト)」について
京都市産業観光局 クリエイティブ産業振興室
電話：075-222-3306、FAX：075-222-3331
- (2) ふるさと納税について
京都市行財政局 総務部総務課
電話：075-222-3044、FAX：075-222-3838



▲「KYOTOHOLiC PROJECT」
公式サイト

※ 参考1～3については、別紙を御参照ください。

【参考1】CLAMP

いがらし寒月、大川七瀬、猫井、もこな的女性4名からなる創作集団。

1989年「サウス」第3号（新書館）にて、『聖伝-RG VEDA-』で商業誌デビュー。

以降、『東京BABYLON』『X』『魔法騎士レイアース』『カードキャプターさくら』『ANGELIC LAYER』『ちょびっツ』『ツバサ-RESERVoIR CHRoNiCLE-』『xxxHOLiC』『こぼと。』『GATE 7』『ドラッグ&ドロップ』など、少女誌、少年誌、青年誌で作品を発表。

【参考2】xxxHOLiC

“対価”と引き換えに願いを叶える「ミセ」の女主人・侑子と、その助手でアヤカンを惹きつける体質の少年・四月一日君尋（わたぬき きみひろ）が、不思議な客と出会い奇怪な出来事に遭遇していくダークファンタジー。

2003年からヤングマガジン、別冊少年マガジンで連載され、シリーズ累計発行部数は1,450万部以上。

アニメや舞台・実写映画など多方面に展開する人気作品。



©CLAMP・ShigatsuTsutachi CO.,LTD./講談社

【参考3】松井酒造株式会社

但馬国家臣であった初代・松井治右衛門が村の飢饉を救うため、井戸を掘り当てたことにより松井酒造の酒造りは始まったと伝えられます。

以来300年に渡り、松井酒造は酒造りに使う井戸に「洗心井（センシンノイ）」と名付け、その水を「甘露水」と呼んでいます。

極楽浄土には心を洗い清める甘い露が湧き、それは不老不死の霊薬としての意味や時の天子が仁政を司るめでたい前兆として天より降る水としての意味があります。

時は流れ、現在の洗心井は西に京都御所や下鴨神社、東には大文字山を望む自然豊かな場所にあります。

京都御所の三名水と同じ流れを汲み、今も水量が減ることなく湧き続けています。

酒は人が神とつながるための手段として生まれました。

旨い酒とはまさしく「甘露」であり、甘露は神と人、人と人、そして心と心をつなぐものと考え酒造りを絶やさず続けています。